



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 中越パルプ工業株式会社
コード番号 3877 URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原田 正文
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 松元 孝夫

TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	67,312	△12.2	△276	—	△209	—	△37	—
24年3月期第3四半期	76,633	△0.5	2,662	93.9	2,559	149.3	1,031	160.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △225百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 839百万円 (453.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△0.32	—
24年3月期第3四半期	8.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	128,188	49,121	38.3	421.42
24年3月期	132,907	50,198	37.7	430.59

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 49,121百万円 24年3月期 50,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては本日発表の別紙「平成25年3月期通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	△9.6	0	—	0	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	116,654,883 株	24年3月期	116,654,883 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	92,929 株	24年3月期	189,500 株
----------	----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	116,478,299 株	24年3月期3Q	116,468,699 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要などの下支えにより、国内需要は緩やかな回復傾向にあるものの、欧州の債務危機をめぐる金融不安、中国をはじめとする新興国の経済成長鈍化などの不安定要素に加え、長期化する円高やデフレの影響により、先行き不透明な状況で推移しました。新政権下でのデフレ脱却、経済成長実現のための財政・金融政策により円高修正などの明るい兆しが見られますが、实体经济の回復にはなお時間を要するものと考えられます。

紙パルプ業界におきましては、ロンドンオリンピックの開催、国政選挙関連などによる需要増加はあったものの、商業印刷、出版用途などを中心に需要が低調に推移したことに加え、大量の輸入紙が国内市場へ定着したことなどにより、市場競争はますます激しさを増し、予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社グループでは産業用紙や特殊紙などの得意分野に注力するとともに、営業部門の組織強化による販売数量の復元ならびに全グループ従業員参加型のコスト改善対策「プラス 30 計画」の確実な達成に加え、新たなコスト改善対策を強力に推進してまいりましたが、減販・減産の影響により収益は大幅に悪化しました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	67,312 百万円	(前年同四半期比 12.2%減)
連結営業損失	276 百万円	(前年同四半期は 2,662 百万円の連結営業利益)
連結経常損失	209 百万円	(前年同四半期は 2,559 百万円の連結経常利益)
連結四半期純損失	37 百万円	(前年同四半期は 1,031 百万円の連結四半期純利益)

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売は、新聞の電子化等により発行部数は減少しましたが、企業広告出稿の回復やロンドンオリンピック開催に伴うページ数の増加、選挙関連需要等により数量・金額とも前年同四半期を上回りました。

◎ 印刷用紙

印刷情報用紙の販売につきましては、国内景気の低迷、輸入紙の定着等に伴う需要の減少により、チラシ・カタログ等の商業印刷向け塗工紙等を中心に、数量・金額とも前年同四半期を下回りました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、数量・金額ともほぼ横ばいにて推移しました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙などの特殊紙分野では新規需要先の開拓、拡販に努めたことにより数量・金額とも前年同四半期を上回りました。しかしながら、カップ用原紙・板紙は国内需要の低迷により数量・金額とも前年同四半期を下回りました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	58,277 百万円	(前年同四半期比 13.5%減)
連結営業損失	521 百万円	(前年同四半期は 2,130 百万円の連結営業利益)

(紙加工品製造事業)

紙加工品製造事業は国内需要の低迷により数量・金額とも減少しました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	9,279 百万円	(前年同四半期比 3.7%減)
連結営業利益	87 百万円	(前年同四半期比 24.2%減)

(その他)

運送事業、建設事業につきましては各工場の停止期間が重なったことなどもあり、低調に推移しました。これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	12,717 百万円	(前年同四半期比 13.5%減)
連結営業利益	34 百万円	(前年同四半期比 89.6%減)

(2)連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

現金及び預金は 2,208 百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が 1,662 百万円、商品及び製品が 1,716 百万円減少したことなどにより、流動資産は前連結会計年度末に比べて 1.6%減少し、47,945 百万円となりました。また、有形固定資産が 3,211 百万円、投資有価証券が 956 百万円減少したことなどにより、固定資産は 4.7%減少し、80,242 百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて 3.6%減少し、128,188 百万円となりました。

(負債)

支払手形及び買掛金が 1,922 百万円、短期借入金が 1,083 百万円減少したことなどにより流動負債は前連結会計年度末に比べて 5.2%減少し、54,530 百万円となりました。また、長期借入金が 666 百万円減少したことなどにより固定負債は 2.6%減少し、24,535 百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 4.4%減少し、79,066 百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 2.1%減少し、49,121 百万円となりました。これは配当金の支払い 815 百万円、四半期純損失 37 百万円などにより利益剰余金が 859 百万円、株式市場の低迷によりその他有価証券評価差額金が 159 百万円減少したことなどによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末と比べて 0.6 ポイント増加し、38.3%となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 11 月 6 日付けにて発表しました業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日発表の別紙「平成 25 年 3 月期通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社以外の子会社の異動につきまして、平成 24 年 7 月 1 日付で、当社の連結子会社である鹿児島興産株式会社は、当社の連結子会社である中越物産株式会社を存続会社とした吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第 3 四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,037	8,246
受取手形及び売掛金	26,157	24,495
商品及び製品	8,405	6,689
仕掛品	832	650
原材料及び貯蔵品	4,986	5,663
その他	2,321	2,206
貸倒引当金	△7	△5
流動資産合計	48,734	47,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,824	50,240
減価償却累計額	△28,335	△29,234
建物及び構築物（純額）	21,489	21,006
機械装置及び運搬具	237,056	238,552
減価償却累計額	△190,917	△195,422
機械装置及び運搬具（純額）	46,139	43,129
その他	11,748	12,125
減価償却累計額	△2,440	△2,536
その他（純額）	9,307	9,589
有形固定資産合計	76,935	73,724
無形固定資産		
その他	163	327
無形固定資産合計	163	327
投資その他の資産		
投資有価証券	5,377	4,421
その他	1,904	1,960
貸倒引当金	△207	△190
投資その他の資産合計	7,074	6,191
固定資産合計	84,173	80,242
資産合計	132,907	128,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,198	13,275
短期借入金	35,231	34,147
未払法人税等	194	43
賞与引当金	643	191
その他	6,240	6,871
流動負債合計	57,508	54,530
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	14,611	13,945
退職給付引当金	4,151	4,177
負ののれん	32	6
その他	405	406
固定負債合計	25,201	24,535
負債合計	82,709	79,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,259	17,259
資本剰余金	14,654	14,651
利益剰余金	17,974	17,114
自己株式	△43	△21
株主資本合計	49,845	49,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275	116
繰延ヘッジ損益	28	—
その他の包括利益累計額合計	304	116
少数株主持分	49	0
純資産合計	50,198	49,121
負債純資産合計	132,907	128,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	76,633	67,312
売上原価	61,248	55,266
売上総利益	15,385	12,046
販売費及び一般管理費		
販売手数料	4,995	5,078
運搬費	4,314	3,856
保管費	900	837
その他	2,512	2,550
販売費及び一般管理費合計	12,723	12,323
営業利益又は営業損失(△)	2,662	△276
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	128	124
負ののれん償却額	42	26
負ののれん発生益	—	35
為替差益	—	128
その他	225	170
営業外収益合計	398	486
営業外費用		
支払利息	397	348
その他	103	69
営業外費用合計	501	418
経常利益又は経常損失(△)	2,559	△209
特別利益		
投資有価証券売却益	149	393
特別利益合計	149	393
特別損失		
固定資産除却損	641	260
投資有価証券評価損	39	—
特別退職金	28	18
その他	2	5
特別損失合計	712	284
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,996	△100
法人税、住民税及び事業税	127	55
法人税等調整額	836	△120
法人税等合計	963	△64
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,032	△36
少数株主利益	1	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,031	△37

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,032	△36
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	△160
繰延ヘッジ損益	24	△28
その他の包括利益合計	△192	△188
四半期包括利益	839	△225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	839	△225
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	紙加工品 製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	64,238	9,255	73,494	3,139	76,633
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,133	381	3,515	11,570	15,085
計	67,371	9,637	77,009	14,709	91,719
セグメント利益	2,130	115	2,245	327	2,572

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	2,245
「その他」の区分の利益	327
セグメント間取引消去	62
固定資産の調整額	13
その他の調整額	13
四半期連結損益計算書の営業利益	2,662

Ⅱ 当第 3 四半期連結累計期間（自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	紙加工品 製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	55,457	8,957	64,415	2,897	67,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,820	321	3,142	9,820	12,962
計	58,277	9,279	67,557	12,717	80,274
セグメント利益又は損失(△)	△521	87	△433	34	△399

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△433
「その他」の区分の利益	34
セグメント間取引消去	77
固定資産の調整額	35
その他の調整額	10
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△276

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第 3 四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「紙加工品製造事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第 3 四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第 3 四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。